

高齢者のワクチン接種のスケジュールが発表される

5月18日、蝦名市長が65歳以上の新型コロナウイルス接種について記者会見を行い、接種方法、スケジュールなどを発表しました。

今回の発表では、これまで示していたスケジュールを前倒しし、早期の接種を行うものですが、政府が求めている7月末までに高齢者の接種完了には間に合わず、鉦路市での完了は9月上旬を想定しています。

鉦路市の高齢者への接種は、これまでも説明していた通り、年齢を3区分して年齢の高い順に接種をすすめます。

今回、明確な期日も発表されたのは80歳以上の対象者です。これらの人には今月の25日に新しい案内が書かれています。この封書に基づいて、予約の受付は今月31日から、実際の接種は6月7日からの予定となっています。（下の一覧表をご確認ください）

年齢区分	受付開始	接種開始
80歳以上	5月31日	6月7日
72-79歳	6月上旬予定	
65-72歳	6月下旬予定	

79歳未満の方の予約開始、接種開始は、まだ明示されていませんが、80歳以上の方の接種の進み具合を見ながら、すすめていくこととなります。



接種できる場所は？

接種できる場所は旧自治体ごとに異なります。

旧鉦路市では、平日は41か所の診療所と6基幹病院で個別接種、日曜は市立病院を含め5箇所です。当初予定をしないかった病院以外の接種センターのような会場も開設するよう準備を始めました。

阿寒町は平日の診療所で個別接種と日曜の公民館での集団接種、阿寒湖地区は平日に診療所で個別接種、音別町は水・土・日にコミセンで集団接種を行います。

予約の方法は？

予約は全てコールセンターへの電話かインターネットでの予約です。コールセンターの電話回線は60回線、先行実施した自治体では、「電話が繋がらない」との苦情が殺到したために、回線数を大幅に増やしました。



2021.5.31

村上かずしげ通信

発行 共産党市議団 23-5212

介護のヘルパーの方から、「私がヘルパーに行っている方はひとり暮らしで目が不自由です。電話ができません。また加齢で難聴の方もあります。こういう人も電話で予約できません。どうすればいいのでしょうか？」と相談が来ました。

すぐに担当課に連絡。障がい福祉サービスを使っている方には、そのサービス事業所などからサポートしてもらいます。介護事業所に対しても近く説明会を行いました」との回答はいただきましたが、障がい福祉サービスを利用するほど重くない人は、なかなか支援の枠組みに乗っていないようです。さらなる検討を求めました。

